

令和7年度 社会科 授業改善推進プラン

大田区立小池小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・知識、技能を高める活動としては、デジタル教材やインターネットの活用など、ICTの積極的な活用が効果的であった。
- ・思考力、判断力、表現力を高める活動として、考えたことを共有する時間など対話の場面を増やしたことが効果的であった。

(2) 課題

- ・中学年における資料の読み取りの能力の育成や定着については更に丁寧に行う必要がある。
- ・第5学年の資料の読み取りについては、昨年度と同様に課題が見られた。資料の読み取りの能力を高める手立てを講じる必要がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和7年度結果	令和6年度結果	令和5年度結果
第4学年	○	/	/
第5学年	◎	▲ (第4学年時)	/
第6学年	◎	◎ (第5学年時)	◎ (第4学年時)

(2) 分析（観点別）

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「工場の様子」の単元において、仕事の工程について資料の読み取り方が理解できていない児童が一定数見られた。また、「安全なくらし」の単元においては、消防団の仕事について理解が深まっていない。	「工場の様子」や「安全なくらし」の単元で目標値を下回っている。また、記述問題の正答率が3割程度しかないので、資料から分かったことについて表現力を高めていく必要がある。	全体的に目標値を上回っている単元が多い。教科書を活用する授業だけでなく、体験学習等を生かして意欲を高めていく必要がある。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>第5学年においては、「兵庫県の交通の様子」や「ゴミの出し方のルールについて」などの項目が目標値を下回っている。どちらも資料の読み取りの問題であることから、資料活用能力に課題があると考えられる。</p> <p>第6学年においては、「大西洋の位置と名称」などの短答形式の問題で目標値を下回っている。社会的な知識の定着に課題が見られる。</p>	<p>第5学年は、複数解答のある選択問題において、一つの解答のみ選ぶ傾向が見られるなど、落ち着いて文章を読み取ることに課題がある。また、学習したことを応用して思考する能力に課題が見られる。</p> <p>第6学年はどの項目においても、目標値を上回っている。</p>	<p>全体的に目標値を上回っている単元が多い。しかし、「大西洋の名称」や「交通の様子」など、様々な社会的事象を問う問題の正答率が目標値を上回っていない。自分事として捉え、学習に臨むことができるようにしていく必要がある。</p>

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>○資料の読み取りに関しては、社会科だけにとどまらず、どの教科でも課題に対して必要な情報をタブレット等で収集すること、情報を正確に読み取ることが意識させ、繰り返し指導する。</p> <p>○知識の詰め込みにならないよう、実体験と結び付けて学習させることで定着を図る。</p>	<p>○資料から読み取ったことを基に考える活動や交流を通して、考えを広げていく活動を多く取り入れる。</p> <p>○課題を調べた後、仕事をしている人の思いや努力に触れ、自分にできることは何かを考える機会を設定する。</p>	<p>○児童が「調べてみたい」「どうして」という関心を高めるような資料の提示の仕方や発問を吟味していく。</p> <p>○児童の言葉を中心に学習問題・学習計画を立て、意欲的に調べられる環境を作っていく。また、体験活動を取り入れ、実感を伴った学びにする。</p>

(2) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>○課題解決学習を通して、資料の読み取り方などについても全体で話し合う活動を設け、資料活用能力を高めていく。</p> <p>○一つの社会的事象に付随する他の事象などに関連付けることで、知識としての定着を図る。単元の終末で、学習問題に対する自分の考えをまとめる際に、知識と知識の結び付けにつ</p>	<p>○話し合い活動を取り入れ、様々な立場の意見について考えたり触れたりする機会を設ける。様々な視点を得ることで応用的に活用できるようにする。</p> <p>○今後も課題解決学習を積極的に取り入れ、こどもが深く思考する活動機会を設ける。</p>	<p>○児童一人一人が、自分の興味のある事象を選択し、自己調整しながら課題解決を行える環境を整える。そうすることで、社会の学習をより身近に捉えることができるようにする。</p>

いて意識的に指導する。		
-------------	--	--